SKYLINE
簡単早わかりガイド

本書は、運転操作や装備の基本的な操作を抜粋して説明しています。
詳しい取り扱いについては、付属の取扱説明書をお読みください。

取り扱い方法を電子版や動画でもご覧いただけます。

QR コード対応携帯電話から、右の QR コードを読み取ると、
電子版の取扱説明書および簡単早分かり動画が閲覧できます。
こちらの URL からでもアクセスできます。

http://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVIOM/SKYLINE/index.html

サイトの閲覧には別途、通信料が発生します。
パケット定額制サービスなどの料金制度に加入されていない場合、
パケット通信料が高額となりますのであらかじめご注意ください。

運転しよう

ドア・トランクの施錠・解錠のしかた …… 4
ハイブリッドシステム (ハイブリッド車) …… 5
シートを調節する …… 7
ドライビングポジションスイッチ
　メモリー機能★ …… 8
ドアミラーを調節する …… 9
パーキングブレーキの使いかた …… 11
ライトスイッチの使いかた …… 12
ワイパー／ウォッシャーの使いかた …… 13
アドバンスドドライブアシストディスプレイ …… 14
パドルシフト★ …… 15
燃料補給口の開けかた …… 16

エアコン、オーディオを使ってみよう

エアコン …… 17
シートヒーター★ …… 18
オーディオ …… 19

ナビゲーションシステムを使ってみよう

ナビゲーションシステム …… 21

便利機能を使いこなそう

アラウンドビューモニター★ …… 24
バックビューモニター★ …… 26
パーソナルアシスタント機能 …… 27
ドライブモードセレクター …… 29
インテリジェントクルーズコントロール★ …… 31
クルーズコントロール★ …… 32
ハンズフリーフォン …… 33
アイドリングストップ★ …… 35

走行支援機能について

エマージェンシーブレーキ★…… 36
PFCW（前方衝突予測警報）★ …… 37
LDW（車線逸脱警報）★ …… 38
BSW（後側方車両検知警報）★ …… 38
インテリジェントペダル
（ディスタンスコントロールアシスト）★ … 39
LDP（車線逸脱防止支援システム）★ …… 40
BSI（後側方衝突防止支援システム）★…… 40
BCI（後退時衝突防止支援システム）★…… 41

本書掲載のマーク

	記載された内容に関連した項目の参照先を示しています。
	スイッチやレバーなどの操作方向を示しています。
	知っていると便利な情報を記載しています。
	ナビゲーションシステムやコントロールパネルなどにあるスイッチを表します。
★	グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なることを示しています。

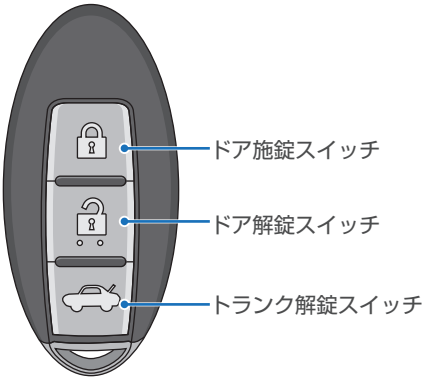
※ 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

ドア・トランクの施錠・解錠のしかた

リモートコントロールエントリー機能

離れたところ（周囲約1m）からドア施錠スイッチ、ドア解錠スイッチで全ドアの施錠・解錠ができます。
トランク解錠スイッチを約1秒間押すと、トランクの解錠ができます。

インテリジェントキー



インテリジェントキー機能

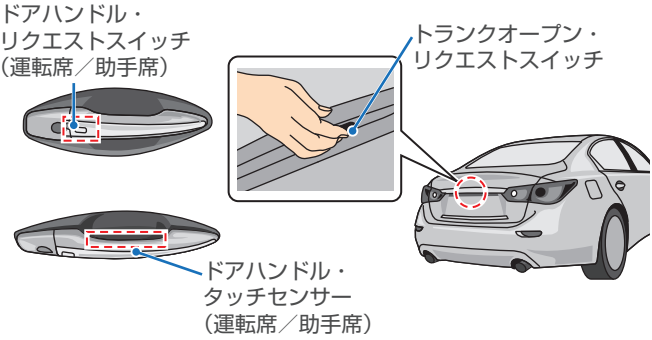
インテリジェントキーを身につけていると、次の方法で施錠・解錠ができます。

施錠のしかた

- リクエストスイッチを押すだけで、全ドアを施錠できます。

解錠のしかた

- ドアの解錠は運転席または助手席ドアのドアハンドルを握ります。ドアハンドル裏側のタッチセンサーに触れるように握ると解錠します。
- トランクはトランクオープン・リクエストスイッチを押すと解錠します。



ハイブリッドシステム（ハイブリッド車）

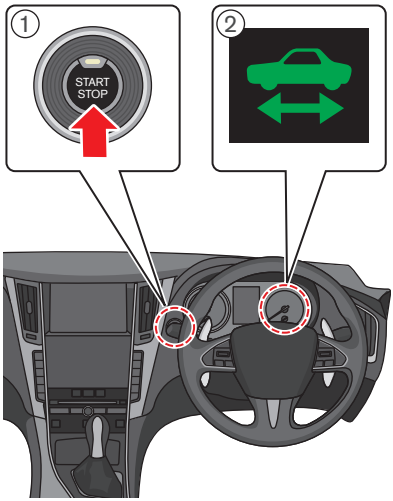
ハイブリッドシステムを始動する

1 パーキングブレーキがかかっていることと、セレクトレバーが P になっていることを確認してください。

2 ブレーキペダルを踏みます。

3 パワースイッチ①を押します。

4 メーター内の走行可能表示灯②が点灯し、ハイブリッドシステムが始動します。



ハイブリッドシステムを停止する

1 パーキングブレーキをかけて、セレクトレバーを P にします。

2 パワースイッチを押すと、ハイブリッドシステムが停止します。

車両接近通報装置

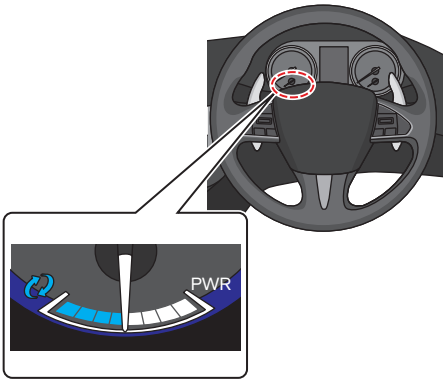
走行時の音がとても静かで通行人が車両の接近に気づきにくいため、警報装置が付いています。交差点などの徐行中に警報音が鳴ります。

次の場合に作動します。
- 発進時、車速が 30km/h 以内のとき
- 減速時、車速が 25km/h 以下になったとき
- セレクトレバーが R のとき

HEV パワー計

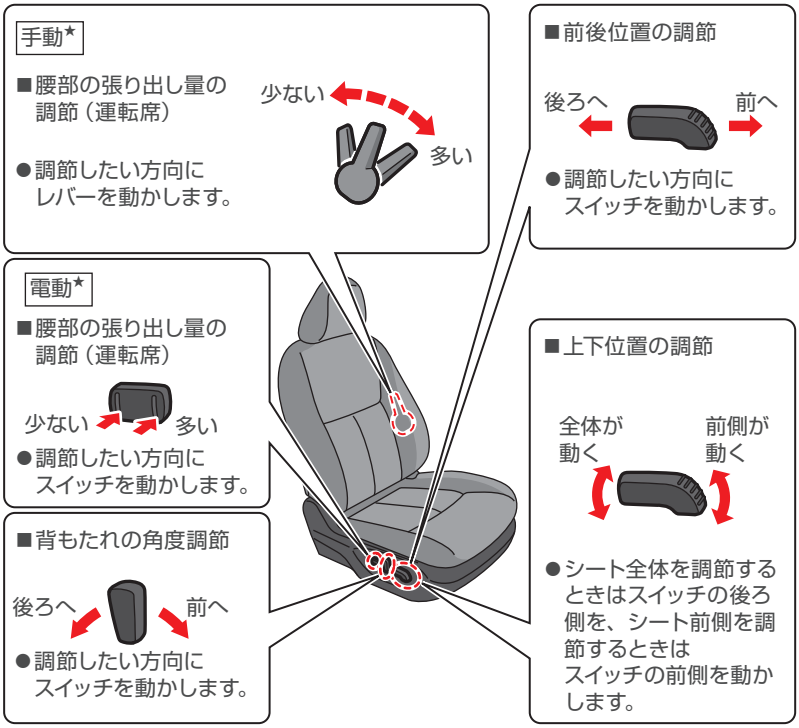
走行時と発電時のモーターの作動状態を表示します。

- 針が目盛りの中心から右側にあるときは、モーターが駆動している状態であることを示しています。
- 針が目盛りの中心から左側にあるときは、モーターが発電している状態であることを示しています。



シートを調節する

シート調節



ドライビングポジションスイッチメモリー機能★

あらかじめ運転ポジションを登録することで、登録した運転ポジションをメモリースイッチで呼び出すことができる機能です。

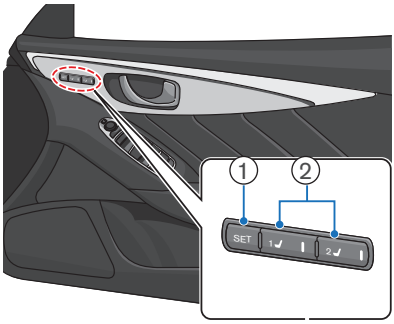
スイッチメモリー機能の使いかた

2名分の運転ポジションを登録して呼び出すことができます。

1 シート位置、ドアミラーの角度およびハンドルの位置を調節します。

2 セットスイッチ①を押し、押してから5秒以内に登録させたいメモリースイッチ②を1秒以上押します。

（登録が完了すると、登録したメモリースイッチ②の表示灯が数秒間点灯します。）



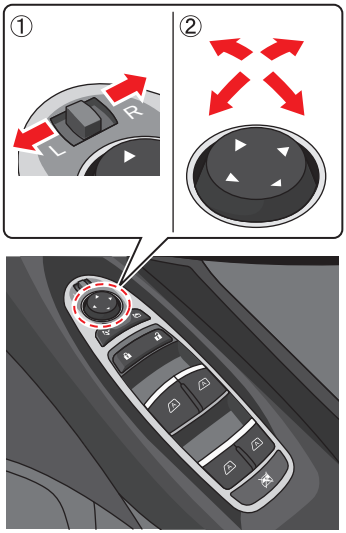
3 呼び出すときは、メモリースイッチ②を呼び出しが開始するまで押し続けます。

ドアミラーを調節する

角度調節のしかた

1 左右切り替えスイッチ①を調節する側に動かします。

2 角度調節スイッチ②を前後・左右に押して、後方が十分確認できる位置に調節します。



格納のしかた

開閉スイッチの左側を押すと、左右のドアミラーが格納されます。

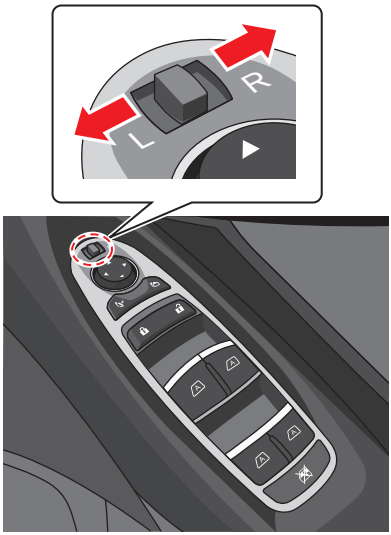
開閉スイッチの右側を押すと、元に戻ります。

リバース連動下向きドアミラー★

セレクトレバーを R にすると（後退時）、左右ドアミラーの鏡面角度が下向きになり、後輪の外側付近を映します。

1 左右切り替えスイッチを左右どちらかの位置にします。

2 セレクトレバーを R にすると、ドアミラーが自動的に下向きになります。

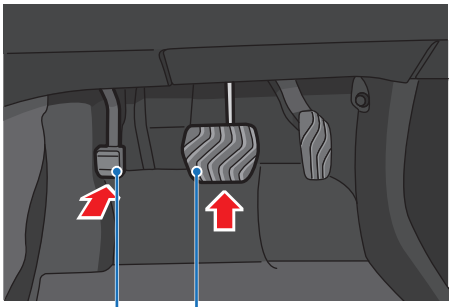


- リバース連動機能が作動中に左右切り替えスイッチを中立位置にすると、ドアミラーの鏡面角度が元に戻ります。
- 左右切り替えスイッチが中立位置にあるときは作動しません。

パーキングブレーキの使いかた

パーキングブレーキのかけかた

パーキングブレーキをかけるときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルをいっぱいに踏み込みます。



パーキングブレーキの解除のしかた

解除するときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルを“カチッ”と音がするまで踏み込み、ゆっくりと離します。

ライトスイッチの使いかた

ライトの点灯・消灯

スイッチを回してマークをスイッチ位置に合わせます。

スイッチ位置	ヘッドランプ（前照灯）	車幅灯・尾灯・番号灯
OFF	消灯	消灯
AUTO	自動点灯・消灯	
	消灯	点灯
	点灯	点灯

スイッチをAUTOに合わせると、車外の明るさに応じて自動的に点灯・消灯します。

ハイビームアシスト★

先行車または対向車や周囲の明るさなどに応じ、自動的にハイビームとロービームを切り替えます。

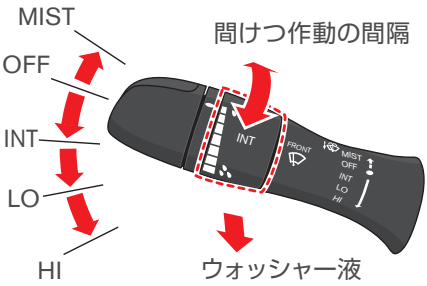
- ライトスイッチが AUTO の位置でレバーを前方に押すとハイビームアシストが ON になります。
- 約 30km/h 以上で走行中ヘッドライトが点灯しているときに自動で切り替わります。約 10km/h 以下になるとロービームに切り替わります。

ワイパー／ウォッシャーの使いかた

フロントワイパー

スイッチ位置	作動
MIST	1 回作動
OFF	停止
INT	間けつ作動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

スイッチを手前に引くとウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。



- INT のときは、スイッチを回して作動間隔の長い、短いを調節できます。
- INT のときは車速に応じて、ワイパー作動の調節を自動で行います。

ワイパーアームの起こしかた

寒冷時の駐車やワイパー交換などのときに起こします。

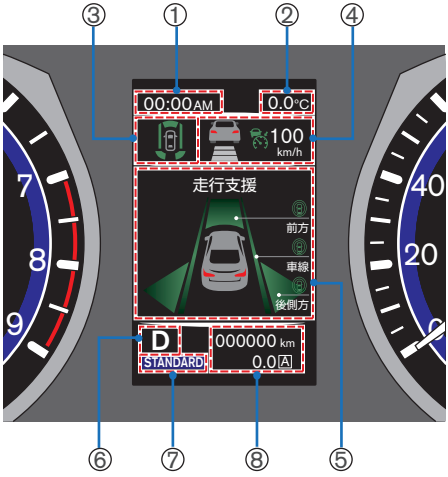
1. 電源ポジションを ON から OFF にします。
2. OFF にしてから 1 分以内にスイッチを 2 回連続で素早く（0.5 秒以内）上（MIST 位置）に上げます。
3. ワイパーアームの作動が途中で止まった後、ワイパーアームを起こします。
4. 元に戻すときは、ワイパーアームを倒してから、電源ポジションを ON にし、ワイパーを 1 回作動させます。

アドバンスドドライブアシストディスプレイ

ディスプレイの表示項目

次の項目を表示します。

①時計
②外気温計
③ ITS 統合インジケーター★
・LDP
・LDW
・BSI
・BSW
・PFCW
・インテリジェントペダル
④インテリジェントクルーズコントロール★／クルーズコントロール★表示
⑤車両情報・警告表示
・走行支援、シャシー制御など
・警告メッセージ
⑥ポジションインジケーター
⑦ドライブモードセレクター表示
⑧オドメーター／トリップメーター

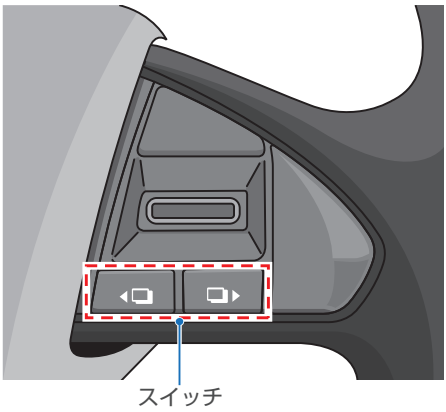


▪ グレード、オプションなどにより表示できる項目は異なります。

表示項目の切り替えかた

ステアリングスイッチでディスプレイの表示項目を切り替えることができます。

▪ スイッチを押すと、画面表示が切り替わります。



パドルシフト★

ハンドルにあるパドルシフトを使って、シフト操作ができます。セレクトレバーがマニュアルシフトゲートのときに操作できます。

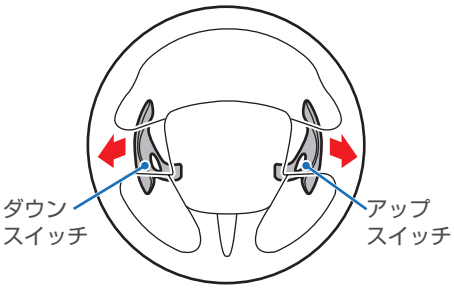
パドルシフトの操作方法

パドルシフトの操作のしかた

パドルシフトを手前に引いて操作します。

アップスイッチ(右側):
シフトアップ

ダウンスイッチ(左側):
シフトダウン



解除のしかた

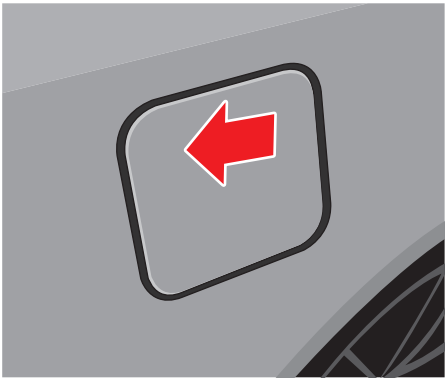
- セレクトレバーをマニュアルシフトゲートから D に戻します。

燃料補給口の開けかた

燃料補給口は車両の右側にあります。

燃料補給口は、ドアの施錠・解錠に連動しています。

ドアを解錠し、リッドの車両後方を押して開けます。



エアコン

各部の名称と機能

① ／
設定温度を調節します。

②
内気循環／外気導入を切り替えます（内気循環のときにスイッチの表示灯が点灯）。

③
フロントガラスのくもりを取ります。

④
リヤガラスのくもりを取ります。

⑤ ON/OFF
エアコンの ON・OFF が切り替わります。

⑥ CLIMATE
エアコン操作画面を表示します。

⑦ ／ “ ”
吹き出し口が切り替わります。

⑧ AUTO
冷房／暖房、吹き出し口、風量、内気循環／外気導入の切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。

⑨ ／ 、
“ − ” ／ “ + ”
風量を調節します。

⑩ **“CLEAN”**
（インテリジェントエアコンシステム付車）
車外の排ガスやにおいに応じて吸い込み口を自動制御します。

⑪ **“左右独立”**
左右独立モードの ON・OFF が切り替わります。

⑫ **“A/C”**
冷房・除湿機能の ON・OFF が切り替わります。

シートヒーター★

シートヒーターを使う

運転席と助手席のシートを温めるときに使います。

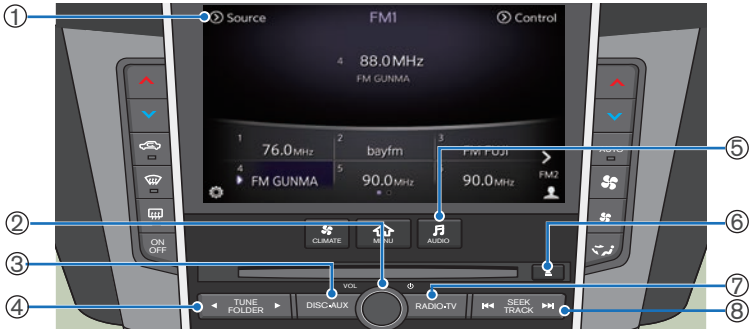
を押すごとに、AUTO、Hi、Mid、Lo、OFFが切り替わります。

AUTOにすると、車室内の温度に応じて温度調節およびON・OFFが自動的に切り替わります。

▪ エアコン操作画面の“ ”をタッチしても切り替えることができます。

オーディオ

各部の名称と機能



① **“ Source ”**

オーディオソースリストを表示します。
お好みのオーディオソースを選択します。

② VOL ／ ⏻

スイッチを押すごとにオーディオを ON・OFF します。回すと音量を調節します。

③ DISC·AUX

スイッチを押すと、
DISC（CD ／ DVD）、
Music Box、USB、iPod®、
Bluetooth® Audio、AUX、
Audio APPS★が切り替わります。

④ TUNE/FOLDER

ラジオの周波数の変更やオーディオの再生フォルダなどを変更します。

⑤ AUDIO

オーディオ操作画面を表示します。

⑥ ⏏

ディスクを取り出します。

⑦ RADIO·TV

スイッチを押すと、AM、FM1、FM2、TV が切り替わります。

⑧ SEEK/TRACK

チャンネル送り、自動選局、曲番変更をします。
長押しすると、再生中の曲の早戻し、早送りをします。

ステアリングスイッチの使いかた

① ＋ 🔊 －

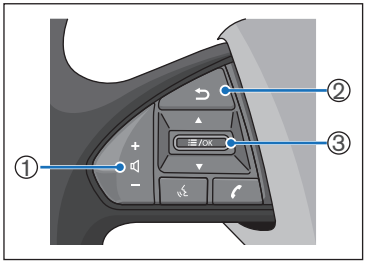
音量を調節します。＋を押すと音量が大きくなり、－を押すと小さくなります。

② ↩

1つ前の画面に戻ります。

③ ☰ /OK

オーディオ再生中に上下に動かすと曲番変更をします。ラジオ／テレビ受信中に上下に動かすと受信チャンネルを変更します。

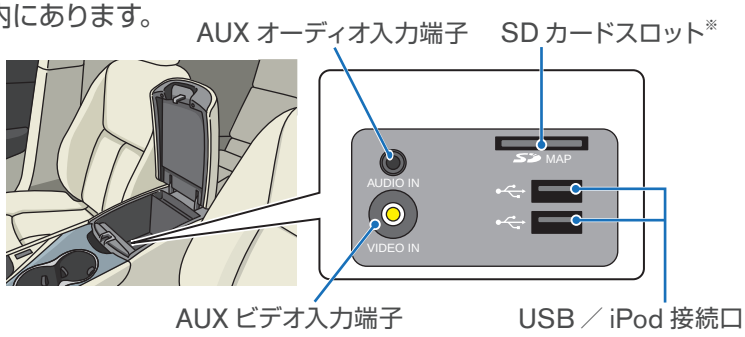


- 地図画面表示中に ☰ /OK を押すと、ツインディスプレイの上画面にショートカットメニューを表示します。
  ショートカットメニューでは、オーディオ、ナビゲーションシステム、ハンズフリーフォンなどの機能を操作することができます。

外部機器入力について

USB／iPodに収録された音楽ファイル、外部機器を接続して音楽や映像を再生できます。

USB／iPod接続口、AUX（外部機器）入力端子は、コンソールボックス内にあります。



※専用の地図データ入りのSDカードを入れます。専用のSDカード以外は入れないでください。

- カーウイングス通信用の通信アダプタは USB ／ iPod 接続口に接続します。

ナビゲーションシステム

各部の名称と機能

① “ ”
前の画面に戻ります。地図スクロール中にタッチすると、現在地を表示します。

② **ナビ操作メニュー**
ナビゲーションシステムをタッチパネルで操作します。

③ MENU
ナビゲーションの目的地設定やルート編集などのメニュー画面を表示します。

④ **地図縮尺アイコン**
地図縮尺を表示します。タッチすると、地図の縮尺を変更できます。

⑤ “ ”
タッチするごとに北が上の地図、進行方向が上の地図、バードビュー表示に切り替えます。

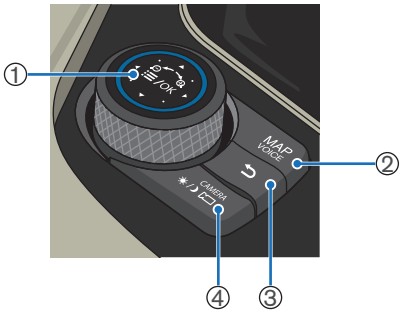
▪ ツインディスプレイを清掃する場合は、専用のクリーニングクロスを使用してください。

マルチファンクションスイッチの使いかた

上画面を操作します

① /OK
地図を表示しているとき、8方向にスライドして地図を動かしたり、ダイヤルを回して縮尺を変えたりします。

② MAP/VOICE
現在地を表示します。
ルート設定時は、長押しするとナビゲーション音声ガイドが聞けます。



③
地図を動かしたときに現在地に戻ります。

④ （バックビューモニター付車）
押すと昼画面と夜画面を切り替えます。
／CAMERA（アラウンドビューモニター付車）
長押しすると昼画面と夜画面を切り替えます。

- 地図画面表示中に /OK を押すと、ツインディスプレイの上画面にショートカットメニューを表示します。
ショートカットメニューでは、オーディオ、ナビゲーションシステム、ハンズフリーフォンなどの機能を操作することができます。

目的地を探す

次の方法で目的地を探すことができます。

“住所から”、“自宅へ帰る”“周辺施設から”、“名称・50音から”、“施設ジャンルから”、“登録地から”、“履歴から”、“電話番号から”、“登録ルートから”

1 MENU を押します。

“目的地”をタッチします。

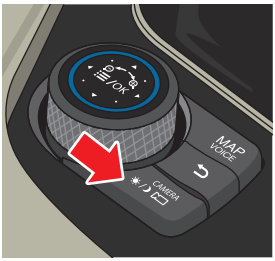
2 目的地を探す方法を選んでタッチします。

アラウンドビューモニター★

アラウンドビューモニターは、運転者が駐車操作をより安全に行えるようにサポートする機能です。自車位置や駐車スペース、車両周辺などがわかりやすい、車両を上から見たような映像で表示されます。

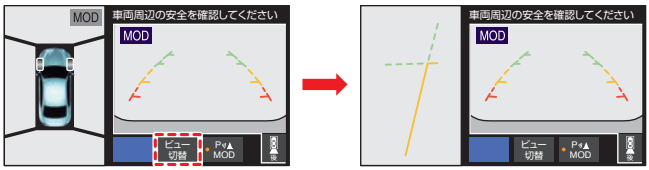
アラウンドビューモニターを表示する

セレクトレバーを R にするか、マルチファンクションスイッチの CAMERA を押すと、ツインディスプレイの上画面にアラウンドビューモニターを表示します。



アラウンドビューモニターの表示切替

- CAMERA を押す、または“ビュー切替”をタッチすると、画面が切り替わります。



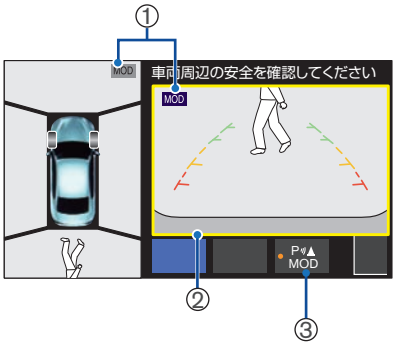
- セレクトレバーが R のときは車両後方を表示します。
  R 以外のときは車両前方を表示します。

MOD（移動物検知）機能

車庫入れや駐車場からの発進時などに自動車周辺の移動物を検知し、運転者にお知らせする機能です。

① **MOD（移動物検知）機能作動状態アイコン**
MOD（移動物検知）の作動状態を表します。
MOD（移動物検知）機能が作動している画面のアイコンが青色で表示されます。
MOD ：MOD が作動します。
MOD ：MOD が作動しません。

② **MOD（移動物検知）表示**
移動物を検知したときに、黄色い枠でお知らせします。



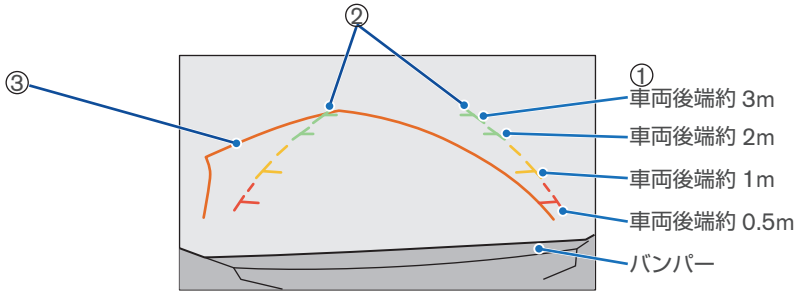
③ **“P ／ MOD”**
一時的に MOD(移動物検知)、ソナー機能を OFF にします。

バックビューモニター★

バックビューモニターを表示する

セレクトレバーを R に入れると、ツインディスプレイの上画面にバックビューモニターを表示します。

バックビューモニターの表示線について



① **距離目安ライン**
車両後方の距離の目安を示します。

② **車幅目安ライン**
後退したときの車幅の目安を示します。

③ **予想進路線**
ハンドルをきったときの角度のまま後退した時の予想進路を示します。

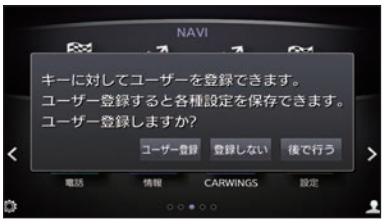
パーソナルアシスタント機能

インテリジェントキーごとにナビ、オーディオ、運転ポジションなどの設定を記憶し、呼び出すことができます。

ユーザー登録のしかた

3名分＋ゲスト、計4名の設定を登録できます。

1 エンジン始動時に表示されるユーザー登録促進メッセージ画面で“ユーザー登録”を選びます。



2 ユーザー情報を入力し、“終了”をタッチします。

3 ユーザー登録後、電源ポジションを ON にすると、前回運転したときの設定を呼び出します。（おもてなし画面設定が ON のときは、おもてなし画面を表示します。）

- 登録促進メッセージ画面で“後で行う”または“登録しない”を選んでも後からユーザー登録ができます。MENU を押して“ユーザー情報”→“ユーザーリスト”→“新規登録”を選びます。

ユーザーの追加登録・変更のしかた

ユーザーを追加、変更することができます。

1 ツインディスプレイの下画面のユーザーアイコンをタッチして、ユーザーリスト画面を表示します。

2 “新規登録”をタッチしてユーザー情報を入力すると、ユーザーを追加できます。
また、ユーザーを変更するときは、変更したいユーザー名をタッチします。

▪ MENU → “ユーザー情報” → “ユーザーリスト” からもユーザーの追加登録、変更ができます。

ドライブモードセレクター

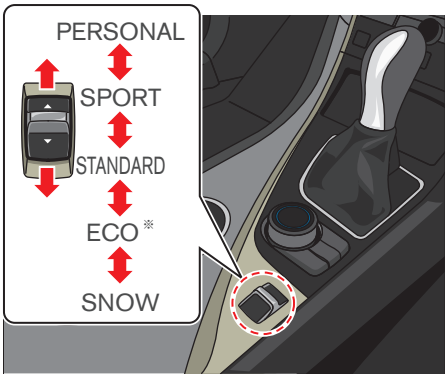
ドライブモードセレクターでドライブモードを選択することができます。エンジンやトランスミッションなどを各モードに適した特性で制御するシステムです。

ドライブモードの切り替えかた

スイッチを上側または下側に押します。

- ナビゲーションシステム画面とメーター内ディスプレイにモードが表示されます。

※：ハイブリッド車



ドライブモードについて

ドライブモード	特徴	推奨する使用環境
PERSONAL	お好みの運転特性を設定したドライブモード	次の機能をお好みの設定で走行したいとき ▪ エンジン・トランスミッション ▪ ハンドルの重さと応答速度 ▪ アクティブレーンコントロール ▪ コーナリングスタビリティアシスト機能の ON・OFF
SPORT	レスポンスが良い特性のドライブモード	登坂時やワインディングなどで、スポーティな走行をしたいとき
STANDARD	幅広い走行状況に適したドライブモード	通常走行
ECO（ハイブリッド車）	おだやかな特性のドライブモード	燃費を考慮したおだやかな走行をしたいとき
SNOW	滑りやすい路面環境に適したドライブモード	雪道やぬかるみなどの滑りやすい路面を走行するとき

▪ エンジン始動時は、STANDARD モードになります。

ECO モードについて（ハイブリッド車）

ドライブモードがECOのときはメーター内にECOインジケーターが表示されます。アクセルペダルの踏み込み状態に応じて表示が変わります。

ECOインジケーター表示	アクセルペダル踏み込み状態
ECO（点灯）	エコ運転領域内
ECO（点滅）	エコ運転領域を超えそうなとき
ECO（消灯）	エコ運転領域を超えたとき

なお、ECOペダル付車は発進時や走行時にアクセルペダルを踏みすぎてしまったとき、アクセルペダルの踏力を少し重くすることで、エコドライブをサポートします。

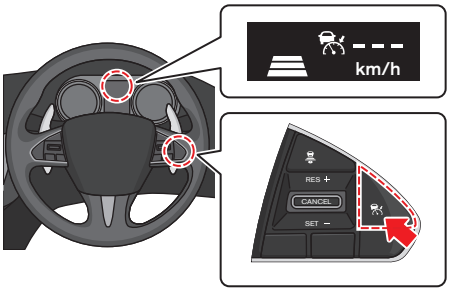
インテリジェントクルーズコントロール★

運転者が設定した車速を上限として、先行車との車間距離を自動的に保ちながら走行することができます。

セットのしかた

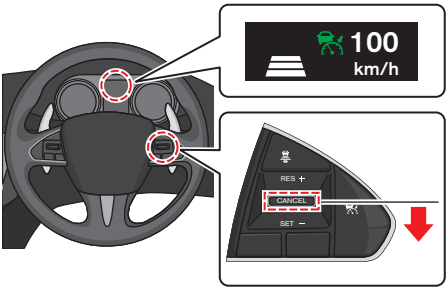
1 ステアリングスイッチの を押します。(1.5 秒未満)

- ディスプレイにインテリジェントクルーズ警告灯 (白色)、車間設定表示、設定車速表示が点灯します。



2 設定したい車速になったら SET − (下押し) を押します。

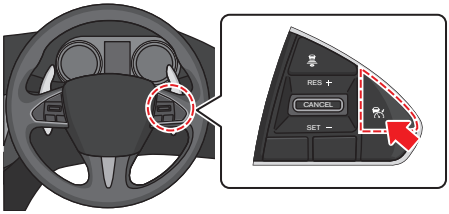
- SET − (下押し) を押したときの車速が設定車速になります。



- 先行車を検出していないときは、運転者がセットした車速 (約 32 km/h ～ 100 km/h) で定速走行します。

解除のしかた

を押します。



- CANCEL を押す、またはブレーキペダルを踏んでも一時的に解除されます。

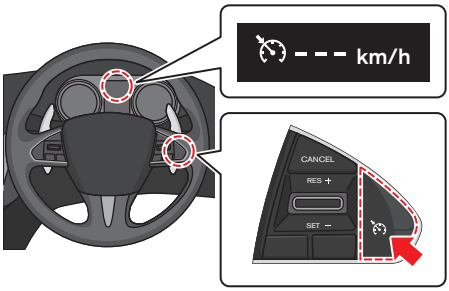
クルーズコントロール★

クルーズコントロールをセットするとアクセルペダルを踏まなくても、一定の速度で走行することができます。

セットのしかた

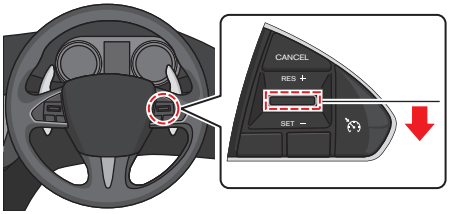
1 ステアリングスイッチの を押します。

- ディスプレイにクルーズ表示灯が点灯します。



2 設定したい車速になったら SET − （下押し）を押します。

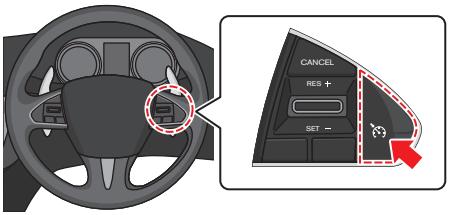
- SET − （下押し）を押したときの車速が設定車速になります。



- クルーズコントロールは、車速が約 40 ～ 100km/h の間で任意の速度にセットできます。

解除のしかた

を押します。



- CANCEL を押す、またはブレーキペダルを踏んでも一時的に解除されます。

ハンズフリーフォン

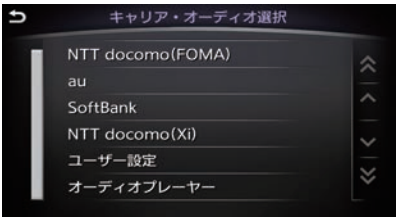
Bluetooth®対応の携帯電話を使ってハンズフリーフォンとして使用することができます。

お手持ちの携帯電話をBluetooth®で接続するには初期登録が必要です。

Bluetooth® 携帯電話の初期登録

1 MENU を押し、“設定”をタッチします。

2 “Bluetooth”→“機器登録”→“新規登録（5/5 件登録可能）”→キャリア名（携帯事業者名）を選びます。



3 携帯電話の Bluetooth 設定でデバイス検索し、[MY-CAR]を選択します。

設定する機種によっては、パスキー（Bluetooth® 携帯電話を本機に登録するためのパスワード）入力が必要な場合があります。

その場合は、ツインディスプレイの画面に表示されているパスキーを携帯電話に入力してください。

携帯電話の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書をお読みください。

▪ 初期登録後は自動的に接続されます。

電話をかける

1 MENU を押して“電話”をタッチします。

2 画面に表示されるメニューの中から、発信方法を選びます。

“短縮ダイヤル”：登録した短縮ダイヤルからかける

“発着信履歴”：発信／着信履歴からかける

“電話帳”： 携帯電話から登録したハンズフリー電話帳からかける

“ダイヤル入力”： 番号を入力してかける

電話を受ける

電話がかかってくると、呼び出し音が鳴り、自動的に着信画面になります。

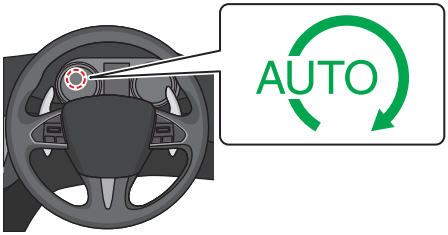
1 “応答”をタッチすると通話を開始します。

2 通話を終了するには通話中画面で“電話を切る”をタッチします。

アイドリングストップ★

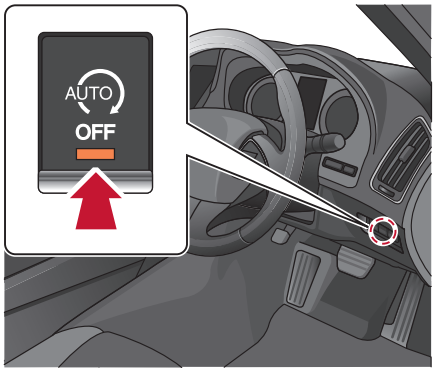
信号待ちなどで、車両を停車させると自動的にエンジンを停止し、再び走行するときは自動的にエンジンを始動することで、排気ガスの発生や騒音を抑制するとともに燃費を向上させます。

- アイドリングストップ中は、メーター内のアイドリングストップ表示灯が点灯します。



ON・OFF のしかた

- スイッチを押すごとに、アイドリングストップの ON・OFF が切り替わります。
- OFF にすると、スイッチの表示灯が点灯します。



注意

走行支援機能は運転者の安全運転を補助するものであり、あらゆる状況での衝突を回避するものではありません。運転者はシステムに頼った運転をせず、周囲の状況に注意して常に安全運転を心がけてください。

※重要な警告・注意事項がありますので、ご使用の前には必ず取扱説明書をお読みください。

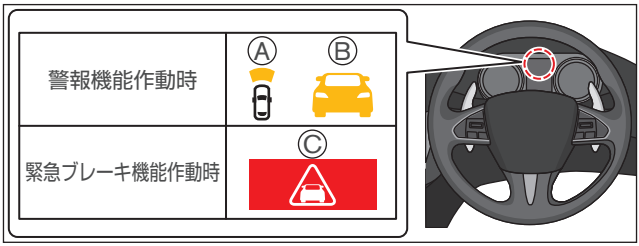
エマージェンシーブレーキ★

エマージェンシーブレーキは前方の車両と衝突する危険を察知した場合、警報と自動ブレーキにより、運転者の衝突回避操作を支援します。

システムの作動

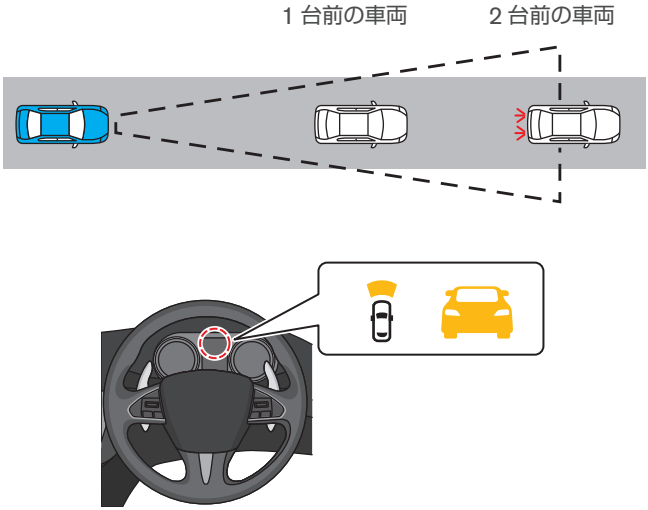
- エマージェンシーブレーキは、車速が約 5km/h 以上で作動します。
- システムが衝突するおそれがあると判断すると、警報音とメーターディスプレイ内の表示 （Ⓐ および Ⓑ）に加え、自動的にブレーキをかけて運転者に衝突回避操作を促します。（アクセルペダルを踏み込んでいる場合には、アクセルペダルを押し戻す力を発生させ、ブレーキペダルへの踏み替え操作を支援します。）
- 警報のあと、運転者が素早く、強くブレーキペダルを踏み込んだ場合には、自動的に制動力を高めて衝突回避操作を支援します。
- 運転者の衝突回避操作が不十分で、衝突の危険性が高まったときには、警報音とともにメーターディスプレイ内の表示 Ⓒ が切り替わり、衝突の直前に緊急ブレーキが作動します。

- アクセルペダルを踏み込むとアクセルペダルを押し戻す力は解除されます。
- アクセルペダルを強く踏み込んだり、ハンドルを大きく、または素早く切ると緊急ブレーキの作動は解除されます。



PFCW（前方衝突予測警報）★

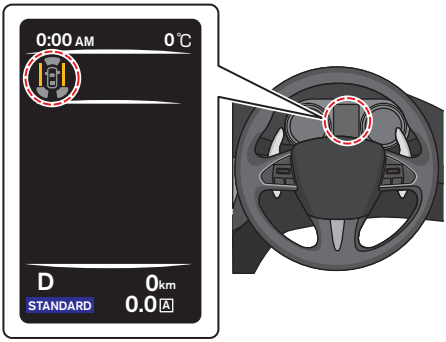
PFCW（前方衝突予測警報）は前方を走行する2台前の車両を検知し、急な減速などにより、自車の回避操作が必要と判断した場合には、警報によって運転者に注意を促します。



▪ PFCW（前方衝突予測警報）は、車速が約 5km/h 以上で作動します。

LDW（車線逸脱警報）★

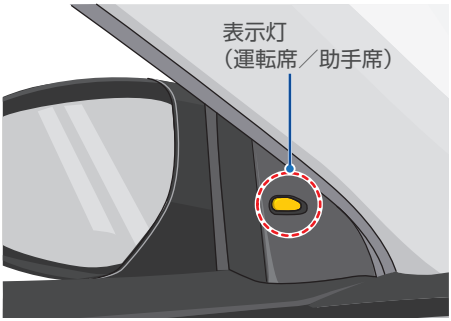
運転車が意図せず走行車線から逸脱しそうになると、警報音と表示によって運転者に注意を促します。



- LDW(車線逸脱警報) は、ハイブリッド車は車速が約 70km/h 以上、ガソリンエンジン車は車速が約 60km/h 以上で作動します。

BSW（後側方車両検知警報）★

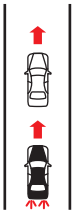
車線変更をするとき、隣車線に車両がいる場合には、警報音とドアミラー付近の表示灯によって運転者に注意を促します。



- BSW（後側方車両検知警報）は、車速が約 30km/h 以上で作動します。

インテリジェントペダル（ディスタンスコントロールアシスト）★

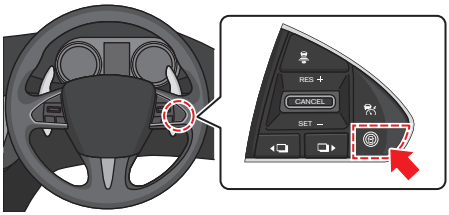
先行車との車間距離や相対速度に応じてブレーキを制御するとともに、アクセルペダルを踏んでいる場合には、アクセルペダルを押し戻す力を発生させることで、運転者の車間距離維持操作を支援するシステムです。

先行車に近づいた場合	運転者によるブレーキ操作が必要だと判断した場合
 運転者がアクセルペダルを戻すとシステムが滑らかにブレーキをかけて減速します。アクセルペダルを踏んだままの場合は、ペダルを押し戻す力を発生させ、アクセルペダルを戻す操作を支援します。	警報音と表示で注意を促すとともに、アクセルペダルを踏んだままの場合は、ペダルを押し戻す力を発生させ、ブレーキペダルへの踏み変え操作を支援します。

- システムが作動し、アクセルペダルが押し戻されているときに運転者がアクセルペダルを踏み込むと、システムは解除されます。

ON・OFF のしかた

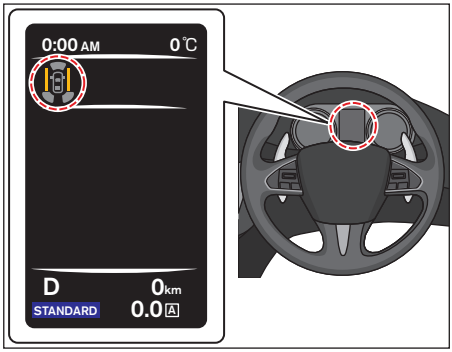
ステアリングの スイッチでON・OFFを設定できます。



- インテリジェントペダル（ディスタンスコントロールアシスト）★、LDP（車線逸脱防止支援システム）★、BSI（後側方衝突防止支援システム）★の ON・OFF が同時に切り替わります。
- エンジン始動時は OFF になります。

LDP（車線逸脱防止支援システム）★

運転車が意図せず走行車線から逸脱しそうになると、警報音と表示とともにハンドルを制御し、車両の向きを変える方向に制御力を短時間発生させ、運転者が自車を車線内に戻す操作を促します。



- LDP(車線逸脱防止支援システム) は、ハイブリッド車は車速が約 70km/h 以上、ガソリンエンジン車は車速が約 60km/h 以上で作動します。

ON・OFF のしかた

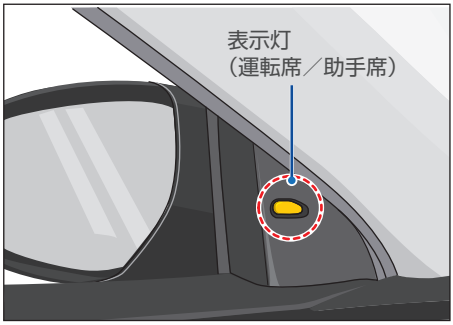
ステアリングの スイッチでON・OFFを設定できます。

インテリジェントペダル（ディスタンスコントロールアシスト）★：P.39

- エンジン始動時は OFF になります。

BSI（後側方衝突防止支援システム）★

隣接レーンに車両がいる時に運転者が車線変更を開始すると、警報音とドアミラー付近の表示灯での警報とともにハンドルを制御し、車両をもとの車線内に戻す方向に力を発生して隣接車両との接触を回避するよう運転操作を支援するシステムです。



- BSI（後側方衝突防止支援システム）は、車速が約 60km/h 以上で作動します。

ON・OFF のしかた

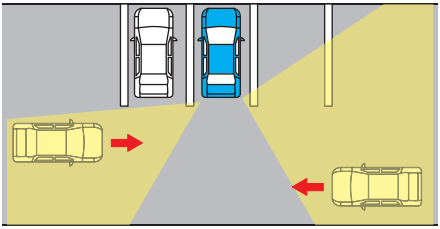
ステアリングの スイッチでON・OFFを設定できます。

インテリジェントペダル（ディスタンスコントロールアシスト）★：P.39

- エンジン始動時は OFF になります。

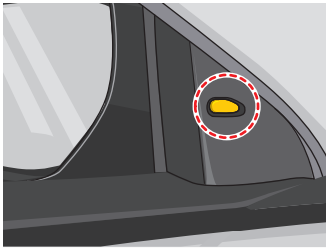
BCI（後退時衝突防止支援システム）★

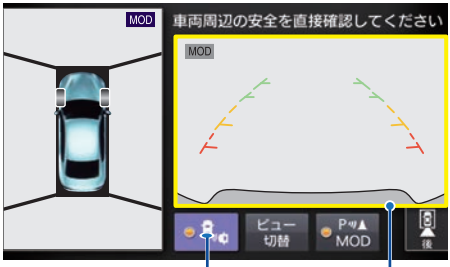
BCI（後退時衝突防止支援システム）は後退時に後方の障害物や、後方を横切ろうとする車両に衝突するおそれがあるとき、警報と短時間のブレーキにより、運転者の衝突回避操作を支援します。



システムの作動

- BCI（後退時衝突防止支援システム）はセレクトレバーが R で、車速が約 8km/h 以下で作動します。
- 後方を通り過ぎようとする車両を検知すると、警報音と表示により運転者に注意を促します。
- 後方を通り過ぎようとする車両を検知している、または後方の障害物を検知しているときに、自車両が後退すると警報音と表示に加え、自動的にブレーキをかけて運転者の衝突回避操作を支援します。（アクセルペダルを踏んでいる場合には、アクセルペダルを押し戻す力を発生させ、ブレーキペダルへの踏み替え操作を支援します。）





一時停止スイッチ

警報時：黄色
自動ブレーキ作動時：赤色